

別紙(第7条関係)
利子補給金計算書

複数の借入れがある場合には、契約日が早い借入れから順に記入してください。

申請者名	在学者名	お取引番号	A 融資金額(円)	B 年利率(%)	C 実利息支払額(円)	D 補助金交付用 利息支払額(円)	E 補給金上限(2%) $40,000 \times (A \div 200万)$	F 利子補給相当額 $C < E = C$ $C > E = E$	利子補給請求額(円) $(F-1) + (F-2) + (F-3)$	
深谷 太郎	深谷 一郎	①	12-123	A-1 1,800,000	1.78	C-1 32,028	D-1 32,028	E-1 36,000	F-1 32,028	35,388
		②	12-456	※1 A-2 1,200,000	1.68	C-2 20,160	D-2 3,360	E-2 4,000	F-2 3,360	
		③		※2 A-3		C-3	D-3 0	E-3 0	F-3 0	

1 データを入力する場合

- ・白色の欄に「利息支払証明書」の記載事項を入力（記入）してください。着色の欄は自動計算されます。

2 様式に記入する場合

- ・表記されている計算方法を参考に、記入してください。

(1) 1つの貸付けを受けている場合で、融資金額が200万円以下の場合

- ・C-1欄とD-1欄は同額です。

(2) 1つの貸付けを受けている場合で、融資金額が200万円を超える場合

- ・D-1欄は「 $C-1 \times 200万 \div A$ 」となります。
- ・E-1欄は4万円です。

(3) 2つの貸付けを受けている場合

- ・①の貸付けの融資金額が200万円以下の場合、C-1欄とD-1欄は同額です。
- ・①の貸付けの融資金額が200万円を超える場合、D-1欄は「 $C-1 \times 200万 \div A$ 」となります。
また、E-1欄は4万円です。
- ・D-2欄は「 $C-2 \times (200万 - A-1) \div A-2$ 」となります。
- ・E-2欄は「 $4万 - E-1$ 」となります。

【注意事項】

- ※1・・・A-1が200万円を超える場合は計算対象外です。
- ※2・・・A-1+A-2が200万円を超える場合は計算対象外です。